

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回お示しする以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテ情報の利用をご了解頂けない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】バンコマイシン初回投与設計におけるノモグラムの有用性評価に関する研究

【研究機関】愛媛大学医学部附属病院薬剤部

【研究責任者】木村 博史(病棟服薬指導室・試験室 室長)

【研究目的・意義】

抗菌薬の適正使用を行うためには患者さんの腎機能にあった投与量を設計する必要があります。その設計方法には、計算ソフトを用いて計算する方法とノモグラムという腎機能や年齢などの特定の要因の組み合わせによって決定する方法があります。当院では2018年8月よりバンコマイシンの初回投与設計において、ノモグラムを用いた運用を開始しています。一方、ノモグラムを用いた運用開始後における実際の血中濃度推移(有効性)や安全性に関しては十分に検討が行えていません。

そこで本研究では、ノモグラムに移行した後のバンコマイシンの血中濃度推移、また、腎機能推移などの副作用発生状況を確認し、ノモグラムの有効性と安全性を検討します。

【調査の対象となる患者さん】

2013年1月1日～2025年3月31日までにバンコマイシンの投与が行われ、血中濃度を測定した患者さんを対象としています。

【研究方法】

調査の対象となる患者さんについて、電子カルテ(IBM)より調査を行います。

【調査項目】

年齢、性別、既往歴、体温、食事摂取量など、患者さんの基本的な情報、診療記録、各種血液検査値、薬物の投与と使用量、細菌培養結果等。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる個人情報を除いて匿名化しま

す。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

< 試料・情報の管理責任者 > 愛媛大学医学部附属病院 薬剤部 木村博史

【研究実施体制】

研究機関: 愛媛大学医学部附属病院 薬剤部 ・ 松山大学薬学部

研究責任者: 病棟服薬指導室・試験室 室長 木村 博史

791-0295 愛媛県東温市志津川

電話番号: 089-960-5872

研究分担者: 薬剤部長・准教授 田中 守

副薬剤部長・助教 飛鷹 範明

薬剤師 矢野 賢明

薬剤師 川上 幸伸

松山大学薬学部 准教授 渡邊 真一

松山大学薬学部 杉山 奈菜

【研究に関する問い合わせ先】

本研究からご自身の情報を除いて欲しいという方は、下記の連絡先までお申し出下さい。また、本研究に関する詳細な資料を希望される方や詳細な情報を知りたい方は、下記の連絡先まで連絡をお願いします。他の患者さんの個人情報保護および知的財産の保護等に支障がない範囲でお答え致します。

愛媛大学医学部附属病院 薬剤部 木村 博史

791-0295 愛媛県東温市志津川

電話番号: 089-960-5872